

2016.3.24Vol.597
広報ぬまた3月号

沼田幼稚園閉園式



2/27
沼田幼稚園閉園式

目標をしっかりと持って

強い意志を持ってやっていたら夢は叶う



Hirose Nanami

廣瀬七海 18

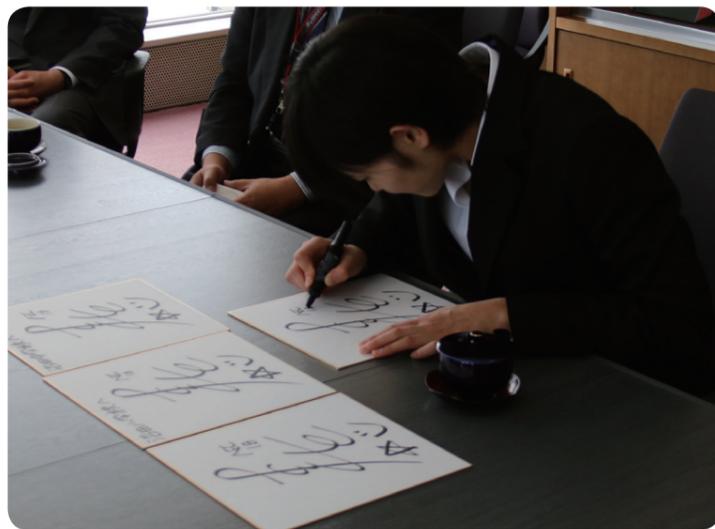
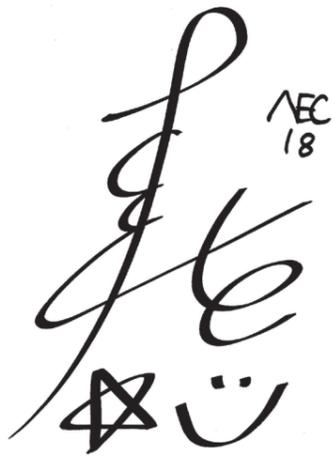
所属チーム：NECレッドロケッツ
身長：177 cm
コートネーム：ナナミ
出身校：旭川実業高校
ポジション：サイド

旭川実業高校を卒業しVプレミアリーグのNECレッドロケッツに入団が内定している廣瀬七海さん（高穂）が、3月1日（火）町長室を訪れ入団に向けての決意や沼田町の子どもたちにメッセージを寄せてくれました。

沼田中学校時代には北海道選抜に2回選出され、また旭川実業高校時代にはバレーボール全日本女子ジュニアに選拔され国際大会を経験するなど将来を有望視されている選手です。

チームでのポジション争いや活躍についてお聞きすると「ゆっくりと体作りをしてチームに貢献していきたい」と控えめに話してくれましたが、2020年の東京オリンピックに出場することが夢と力強く話してくれました。

最後に沼田町の子どもたちに向けて「強い意志を持ってやっていたら夢は叶う、目標をしっかりと持って頑張ってほしい」とメッセージをいただきました。



▲沼田小学校と沼田中学校にもサインを書いていたいただきました。

NECレッドロケッツに

沼田中学校卒業の廣瀬七海さんが入団



北海道「ぬまたまるごと」フェア

名古屋市と札幌市で開催されました 2/18.23

沼田町の食や農業の魅力を広く知ってもらため沼田町観光協会（吉住淳男会長）による「北海道ぬまたまるごとフェア」が昨年の11月の東京に続き、名古屋市と札幌市で沼田に縁のある企業や関係者、ふるさと納税の寄付者の方などを招き開催されました。

名古屋市では2月18日（木）に市内の「ナディアパーク」で、沼田町の特産品の販売が行われ多くの方がトマトジュースやトマトケチャップ等を購入されていました。

また、夕方からは沼田に縁のある企業や関係者を招待し、交流パーティも開催されました。交流パーティでは町の特産品を使った創作料理やトマトジュースが振る舞われる、和やかな雰囲気の中で開催されました。会場では新規就農につなげようと北竜地区で農業を営んでいる平泉さんや、旭穂地区の姜さんご夫婦、（有）ウィングの鶴野さんが沼田町の魅力についてPRも行っていました。

札幌市では2月23日（火）に「ホテルポールスター」で開催され、物産展では雪中米やトマトジュースに加え町内企業の（株）正和が新たな事業展開として行っている植物工場「ショウワグリーンファーム」が栽培するレタスも販売され、多くのお客さんが足を止めて品定めをしていました。

夕方から開催された交流会では雪中米のおにぎりやトマトケチャップを使った料理などを約180名の出席者が立食形式で楽しみました。また、おばあ様が町内に住んでいたことがあり、小学生の夏休みには沼田町に遊びに来ていたという大食い女王の「アンジェラ佐藤」さんが、アトラクションとして雪中米で作った俵おにぎりの大食に挑戦されました。最後に新規就農のPR映像が会場で放送され、金平町長と吉住会長により参加者に沼田町の魅力についてPRを行いました。



▲名古屋会場での特産品販売の様子



▲名古屋で開催された交流パーティで挨拶する鶴野さん（右）と平泉さん（中央）、姜さんご夫婦



▲札幌会場の物産展と交流会の様子



▲雪中米おにぎりを食べるアンジェラ佐藤さん

大型滑り台が登場

輝け雪のまちフェスタ2016開催 2/14

2月14日（日）雨竜川総合運動公園パークゴルフ場駐車場で「輝け雪のまちフェスタ2016」（同実行委員会主催）が開催されました。

当日はあいにくの空模様でしたが、会場に設置された大型滑り台や、雪中パークゴルフのコースを集まった子供は楽しそうに遊んでいました。

会場の屋台では100円カレーや、雪ん子焼き、ホットドッグなども販売されて人気を集めていました。



▲沢山の子もたちで賑わいました



地域貢献活動として

各種団体が除雪ボランティアを実施 2/15.17

各種団体が高齢者住宅の除雪ボランティアに汗を流しました。地域貢献の一環として毎年実施され、2月15日（月）には沼田技能協会（関根徳昭会長）が旭町の高齢者住宅を、17日（水）には札幌建設管理部所管の沼田奔川砂防工事を実施している奈井江町の(株)櫻井千田（櫻井雅聖代表取締役社長）により5町内の高齢者住宅の屋根雪下ろしのボランティアを実施していただきました。住宅に入居している方は、「雪がなくなり家の中も明るくなりました。本当に助かります」と感謝していました。



▲沼田技能協会の皆さん



▲(株)櫻井千田の皆さん

東日本大震災復興支援

第4回チャリティーおんがくの集い 2/28

2月28日(日) 町民会館で「東日本大震災復興支援第4回チャリティーおんがくの集い」(市橋静代実行委員長)が同実行委員会の主催により開催されました。

音楽を通じて東日本大震災の復興を支援しようと、今回4回目の開催となるおんがくの集いでは、沼田保育園の園児による太鼓の演奏や農家の女性団体によるファッションショーや、沼田吹ガールズによる演奏などが行われ、会場に訪れた約250名は盛り上がるステージに釘付けになっていました。

なお、この日の収益はコンサート経費を差し引いて、全て学生ボランティア団体「みちのくキッズ※」へ寄付されました。

※東日本大震災の影響を受けて札幌に来た子どもたちを迎え入れ、札幌をスタート地点だけではなく、子どもたちがいつでも帰ってこられる「ホーム」にすることを目的に活動している学生団体。



▲出演者皆さん、趣向を凝らしたステージとなりました



38年の歴史に幕

沼田幼稚園閉園式 2/27

2月27日(土) 今年度限りで閉園となる町立沼田幼稚園(本庄修園長)の閉園式が教職員や園児、父母が出席する中行われました。

沼田幼稚園は昭和53年の開園から本年まで1,648名の園児たちの幼児教育を担ってきましたが、4月から幼児教育と保育機能を併せ持つ認定こども園が開設されることに伴い、38年の歴史に幕を下ろします。

閉園式では金平町長が「多くの子どもたちがこの幼稚園で学び、たくましく成長していきました。閉園は忍びないが、新しいこども園で全ての子どもたちが心身ともに健やかに育ってほしい」と式辞を述べました。お別れの言葉と歌を園児が披露し、最後に本庄園長から金平町長に園旗が返納されました。



▲本庄園長から園旗を受け取る金平町長

地域と交流親睦を深め

沼田分屯地との新年交流会開催 2/29



▲挨拶する島原司令

2月29日(月) ほろしん温泉ほたる館で沼田自衛隊との新年交流会が自衛隊協会(金平嘉則会長)・自衛隊施設拡充推進期成会(吉住淳男会長)の共催により開催されました。

沼田自衛隊の島原司令から「地域の皆さんの協力があったの沼田自衛隊。あんどん祭りや地域行事に積極的に参加していきたい」と挨拶がありました。

交流会には約70名が参加し、終始和やかな雰囲気の中で開催されました。

沼田の地域を盛り上げて

地域おこし協力隊に委嘱状の交付 3/1



▲委嘱状を受け取る岡本さん

3月1日(火) 地域おこし協力隊への委嘱状の交付が行われました。

8人目の委嘱を受けたのは東京都出身の岡本安正さんで、2年後の新規就農に向け町内で農業支援を行いながら農業実習を行っていきます。

寄付



▲市橋実行委員長（左）と実行委員の菅原さん

おんがくの集い実行委員会からご寄付

3月2日（水）おんがくの集い実行委員会の市橋静代実行委員長が町長室を訪れ、2月28日（日）に開催されたチャリティーコンサート会場で出店していたフリーマーケットなどの収益金2万397円を「ふるさとづくり基金」へご寄付いただきました。

表彰



▲感謝状を受け取る平木さん（中央）と山本さん（左）

国勢調査統計局長表彰

2月29日（月）町長室において、国勢調査統計局長表彰の贈呈が行われました。

国勢調査員を3回以上努めていただいた方に贈られる表彰で、今回は7名の方が対象となり感謝状が贈呈されました。

なお、今回受賞された方は齊藤幸枝さん、谷口真弓さん、田中聡さん、田中康江さん、平木昭良さん、平木恵子さん、山本和夫さんです。

沼田町監査委員より 定期監査の報告

去る、2月8日から10日までの3日間、沼田町監査委員による、沼田町会計の定期監査を行いました。
これは、地方自治法第199条の規定より、沼田町のお金が住民のために最小の経費で最大の効果を挙げよう効率的に使われているかなどを監査するもので、更に各課（各委員会）の事務・事業の執行状況についても併せて監査したものです。
結果、12月末現在におきまして平成27年度の事業執行及び財務事務等全般について、適正に執行されていることを報告させて頂きます。

沼田町監査委員 金子幸保
鵜野範之

雛祭りに合わせて

とっておき豆工房から桜餅のプレゼント

3/3

3月3日（木）ひな祭りのこの日、特別養護老人ホーム旭寿園（谷口勲園長）と養護老人ホーム和風園（安念昌典園長）に桜餅のプレゼントが届けられました。

とっておき豆工房（横山喜代子代表）のメンバーが毎年、ひな祭りに合わせて入所者の皆さんに食べてもらいたいとプレゼントしているもので、今年も両園に130個の桜餅のプレゼントをいただき谷口園長も「毎年皆さん楽しみにしています、ありがとうございます。」とお礼を述べると、横山代表は「毎年の行事、皆さんに食べていただければ私たちもうれしい」とお話されていました。



▲桜餅を渡す「とっておき豆工房」の皆さん

沼田には貴重な化石が沢山

鯨博士二人会 in 沼田開催

3/4



▲講演を行う蔡博士

3月4日（金）ゆめつくるホールで「鯨博士二人会」が開催されました。

国立科学博物館の蔡政修（ツァイチェンシュー）博士が鯨の分類や進化について講演を行いました。また、田中学芸員も沼田の新しい化石研究について発表を行い、参加者からは昔のヒゲクジラの食べ物や現代のシロナガスクジラの生息数などについて質問が行われました。

早い雪解けのために

渡部建設（株）が雪割りボランティア

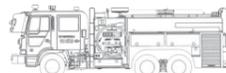
3/7



▲重機を使った雪割り作業を行っていただきました

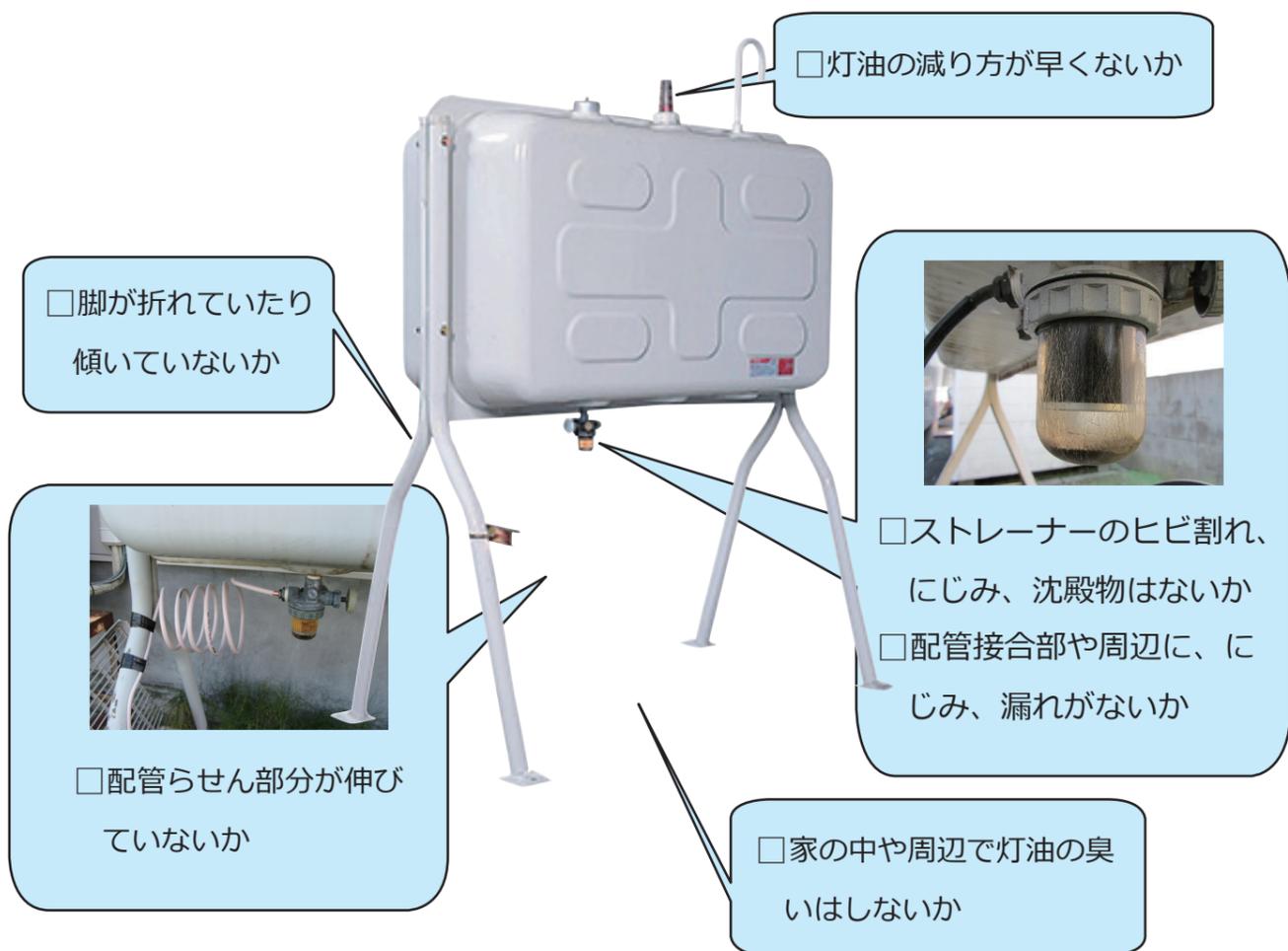
3月7日（月）渡部建設（株）（渡部稔代表取締役）が重機による小中学校グラウンドの雪割り作業をして下さいました。

この作業は同社が例年、地域貢献活動の一環として取り組んで下さっているもので、今年は雪が多く降雪累計は10mを超えていましたが、この雪割り作業によって雪解けも進み、子ども達の体育授業や部活動、外遊びも早く行うことができます。



ホームタンクからの灯油漏えい事故にご用心！

毎年、ご家庭や事業所等に設置されているホームタンクからの灯油漏えい事故が発生しております。特に冬場は落雪や除雪作業によりタンク本体や配管が破損してしまう危険性があります。灯油漏えい事故を未然に防ぐには日常の点検が非常に大切です。



※上記の異常があった場合は、早急に専門業者に修理を依頼してください。



灯油漏えい事故が発生した場合、漏えいの程度によっては処理費用がかかる場合があります。その費用は原則として事故を起こした方の負担となります。漏えいを発見した場合は被害の拡大を防ぐために役場住民生活課 (35-2115) または消防 (35-2050) へ速やかに連絡をお願いします。

大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

『後にしよう その油断が 火事になる』



＊沼田町子育て支援センター主催＊

ママと赤ちゃん
集まれ～！！

ほっとママ

ほっとママとは？

生後2か月から1歳までの乳児と保護者を対象にした子育て交流『ほっとママ』を2か月に1回「ふれあい」にて開催しています。グループトークやふれあい遊び、離乳食や虫歯予防など、親子の交流と子育て情報発信の場になっています。



＊輪になって自己紹介♪



＊わらべうたを歌いながら、みんなでベビーマッサージ♪



子育て支援センターよりぴよぴよメールでお知らせしています。ご参加お待ちしております♪



『20.8%』この数字が何かわかりますか？

これは沼田町民の20～50歳代の朝食欠食の割合です。

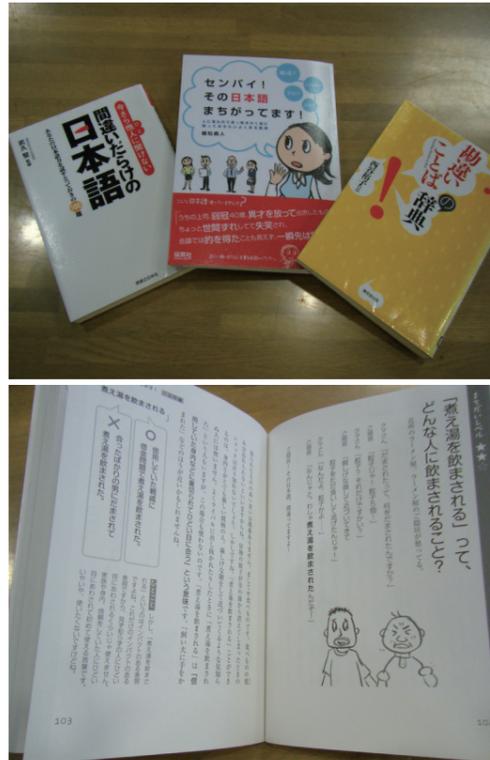
私たちの体は寝ている間もエネルギーを使っているため、朝には必要な栄養素が少なくなっています。そのため、朝食から様々な栄養素を補給し、午前中からしっかり活動できる状態を作ることが大切です。

よく噛んで食べることで脳が覚醒し活発になり、また、口に食べ物が入り胃に送られてくると腸や大腸が動き始め、排便習慣にもつながります。

今日、朝ご飯食べましたか？朝食を食べる習慣がない方は、まず“何かを食べる”ことから始めてみましょう。



保健福祉課健康グループ (小木・佐藤)



的を得た質問・汚名を挽回する・危機一髪。これらの中で間違っている言葉はどれでしょうか。

間違っているのは、的を得た（正しくは的を射た）、汚名を挽回（正しくは汚名を返上）の二つ。危機一髪は正しい漢字です。的を射るというのは「質問や答えが標的の真ん中を射貫くほど正確であること」、汚名を返上するというのは「新たな成果を上げて、悪い評判をしりぞけること」、危機一髪は「髪の毛一本のところまで追い詰められた危険な状態」のことです。

こうして意味を確かめてみると、正しい漢字や使い方を知ることができますね。

普段なにげなく使っている言葉が間違っていて、後から正しい使い方を知ったということもあると思います。後から正しい使い方を知るよりも前もって知っていた方がいいですよね。今回紹介する『センパイ! その日本語まちがってます!』では、日本語の正しい使い方について楽しく知ることができるので、普段の言葉遣いを思い出しながらかよむのはいかがでしょうか。

今回紹介した本以外にも、日本語や語学に関する本は図書館にたくさんありますので、図書館に来館された際はぜひ手に取ってみてください。

新刊図書

- 《一般書》
- 盗まれた最高機密 山崎 啓明
 - ふる 西 加奈子
 - ガラパゴス 上・下 相場 英雄
 - 花冷えて あさのあつこ
 - どうぶつたちの贈り物 小川 洋子
 - 絶筆 野坂 昭如
 - 6月31日の同窓会 真梨 幸子
 - バビロンの秘文字1 堂場 瞬一
 - 新社会人の教科書—イラスト図解—

日本サービスマナー協会
羊毛フェルトで作る絵本の主人公
須佐 沙知子

- 《児童書》
- 目でみる1mmの図鑑 こどもくらぶ
 - 世界の子どもの遊び 寒川 恒夫
 - キッズペディア世界遺産 小学館
 - モノの数ええほん 町田 健
 - コトリちゃん やまぐち めぐみ
 - へっちゃんらトーマス パット・ハッチンス

新刊図書おすすめ!!

『KEEP ON DREAMING』 戸田奈津子



一途に“映画”を追い続けた少女は、いかにして“夢”を叶えたのか? 戦争体験、長い下積み、ハリウッドスターとの華やかな交友…etc. 人生のほとんどを“映画=夢”に捧げ、現在も第一線で走り続けるスーパーウーマン。字幕翻訳の第一人者が語る初の自伝ノンフィクション。

『アカンやん、ヤカンまん』 村上しいこ



かあちゃんと妹のあかりにやられっぱなしのしょうた。「たまにはつよきになりたいな」と思っていると、スケッチブックからヤカンまんがあらわれた。はらがたつ時やってくるダークヒーローヤカンまん!! しょうた、どうする!?

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できるようになっています。検索は、沼田町教育委員会のブログのリンク集からどうぞ。

<http://blog.canpan.info/numakyoui/>



北海道警察官募集中!!

平成28年度第1回北海道警察官採用試験の日程が決定しました!
受付期間等については下記のとおりです。高校在学中の方は平成28年8月1日から8月26日に受付予定の第2回採用試験でお申し込み下さい。
興味のある方は沼田警察署までお問い合わせ下さい。

- 受付期間：平成28年3月8日から平成28年4月15日まで（電子申請は4月13日まで）
- 第1次試験日：平成28年5月8日
- 募集区分：A区分…大学（短期大学を除く）を卒業した方（平成29年3月卒業見込者を含む）
B区分…A区分以外の方（高校在学中の方を除く）



新学期における少年の非行・犯罪被害防止 ～さしのべる 手のぬくもりを どの子にも～

【少年向け】

- 万引きは犯罪!
自ら万引きをすることはもちろん、万引きの見張りをする、万引きを命令する、盗んだものをもらうことは、自分が万引きをしていなくても犯罪です。
- インターネットには危険がいっぱい!
インターネット上には様々なサイトがあり、犯罪に巻き込まれることがあります。危険が潜んでいることをしっかり認識しましょう。
- 断る勇気! ストップ薬物
薬物に誘われても「絶対に手を出さない」という断る勇気を持ちましょう。



【保護者向け】

- 非行防止は家庭から!
親子の会話や家族団らんに心掛け、子供が家に居て安らぐことができる家庭をつくりましょう。
- こんな兆候は要注意!
服装が派手になって帰宅時間が不規則になったり、夜遊びや外泊が多くなったりするのは非行への兆候です。子供への関心をもち、見逃さないようにしましょう。
- 子供の携帯電話にはフィルタリングの設定を!
犯罪被害に遭わないために、子供の携帯電話には有害サイトへのアクセスを制限するフィルタリングを設定しましょう。

犯罪の発生状況

(平成28年1月末現在)

	空き巣	事務所荒し	出店荒し	倉庫荒し	粗暴犯	鉄板盗	自動車・オートバイ盗	自転車盗	車上狙い	部品ねらい	詐欺	軽油灯油盗	その他	合計
平成28年														0
平成27年														0

交通事故の発生状況

(平成28年1月末現在)

町内における交通事故件数	
人身事故	物損事故
平成28年	1
平成27年	3
平成28年	7
平成27年	6

町民が町外で第1当事者となった人身事故件数

平成28年	0
平成27年	0

(平成28年1月末現在)

平成27年度の取り組み



▲小中合同デカパンリレーのひとこま（5月30日）

★第1回小・中合同運動会

5月30日（土）、初めての合同運動会を実施。中学生は良きリーダーとして小学生を気遣い励まし、小学生は中学生の逞しさや優しさに憧れを抱く一貫・連携スタイルの息吹が随所に感じられました。一貫・連携教育の趣旨を踏まえ、保護者の皆様のご意見を参考に、更に次年度への飛躍に生かしていきます。

今年の小・中合同運動会は5月28日（土）小学校グラウンドで開催予定です。ご期待ください。



▲小中合同合唱のひとこま（10月28日）

★沼田町一貫・連携教育公開研究大会

10月28日（水）3年間の集大成である公開研究大会を行いました。5つの公開授業と全体会議、記念講演を行い、講師の西川信廣氏（京都産業大学教授）から、「新たなスタートラインに立つ沼田町一貫教育」とエールを頂きました。この経験を糧に、28年度も公開研を計画中です

今年の研究大会は11月11日（金）沼田小・中学校で開催予定です。皆様のご参加をお待ちしています。

★その他にも・・・

小学校6年生の中学校登校や中学校教員による小学校への乗り入れ授業、幼稚園児の1日入学、小学生漢字検定補助、中学生英語検定補助、夜高あんどん、部活動の小中合同練習、家庭地域部会による生活リズム改善の取り組み、生徒会・児童会とスマホール作り（家庭地域部会）等、様々な活動が展開されました。



▲外国語活動乗り入れ授業（6月26日）

平成28年度の取り組み

一貫・連携教育 第2期（H28～30）の取り組み

「沼田っ子の16歳の姿に責任を持つ（基本計画）」ために、沼田町一貫・連携協議会の更なる充実、発展に向け、一貫・連携教育 第2期（H28～30）の取り組みを順次進めていきます。

- (1) 小中9年間を見通した教育課程を整理した上で、系統性を意識した効果的な小中交流授業（乗入れ授業や合同授業等）を展開します。そのために従来の研究組織を4グループから10グループに再編し、こども園・小・中の合同研修会を開催するなど、研修の質を高めます。
- (2) 沼田町の地域性を踏まえた幼小中にわたる「沼田ならではの学び」として、①ふるさと沼田学習（沼田学）の実施と②ハローイングリッシュ（ハロイン）の試行を始めます。
- (3) 実践と継続を確かなものにするための体制づくりとして、小中の学園化（平成30年4月開設）を進めます。併せて、地域との連携による“共有”を進めるための体制づくりについても検討します。
- (4) 最終的には国の制度に基づく義務教育学校（小中一貫型等）を目指します。

これらについては、順次実施し、平成30年4月の完全実施を目指します。地域の宝「沼田っ子」のより良い未来のために、町民の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします

「沼田ならではの新たな教育スタイル」

「躍進！」沼田町一貫・連携教育を振り返って

★沼田小・中学校が「空知管内教育実践表彰」を受賞！

2月23日（火）空知合同庁舎において空知管内教育実践表彰式が行われ、沼田小学校・中学校の両校が表彰いたしました。この表彰は、昭和42年から毎年、管内で学校教育や社会教育の実践研究活動の実績が顕著な団体や個人が表彰されているもので、今年は4団体、4個人が表彰しました。各学校を代表して元木小学校長と小川中学校長が、多くの教育関係者が見守る中、松山教育局長から教育実践表彰をいただきました。同一市町の小・中ダブル受賞は、この50年の歴史の中でも快挙であり、沼田町の学校・家庭・地域総がかりの一貫・連携教育の成果と受け止めています。これを励みに一貫連携の取組を更に進めて参りたいと思います。



▲空知管内27年度実践4団体・4個人が受賞（2月23日）



▲表彰を受ける元木校長（中央）と小川校長

⑤ 小中一貫教育の推進
～地域と一体となって
各学年の学習内容の定着を図る取組～

【E町の小中一貫教育】（小1校、中1校）

小・中学校の教員が各教科の系統性について共通理解を深め、各学年の学習内容の確実な定着を図る指導の改善、充実に努めるとともに、小中合同のPTAによる生活リズムの改善に取り組んでいます。



小中のPTAが合同で「時間の目安を決めて子どもの生活リズムを整える！」（道教委）を参考に、独自の「生活リズムチェックシート」や「モンスタースター攻略ブック」を作成し、年6回活用しています。調査の分析等は、小中のPTAが合同で主体的に行い、子どもの発達段階に応じた生活習慣の確立に役立てています。

授業づくりに当たっては、小中合同の研修を行い、指導方法や基本的な学習内容の連続性について小・中学校の教員で共通理解を深め、中学校教員による小学校の授業への乗り入れなど、各学年の学習内容の定着を図る取組を行っています。



〈取組のポイント〉

小中一貫教育を取り入れることにより、教員は指導のプロとして各学年の学習内容を確実に定着させる意識の徹底を図り、保護者には、発達の段階に応じた望ましい生活習慣の確立に向けた意識を高める取組を進めています。

★学力向上の取組み
小・中とも大幅にアップ！

毎年4月に行われる全国学力・学習状況調査（小学校6年生と中学3年生実施）で、沼田小・中学校ともに全教科（国語A・B、算数・数学A・B、理科）で、初めて全国平均を上回ることができました。この学力向上の成果が、北海道教育委員会ホームページ、NHKニュース、北海道新聞全道版等で大きく報じられました。

これは、沼田の児童生徒の努力はもとより、教職員の指導力、家庭での生活習慣改善の取り組み、教育環境整備等の努力が、子ども達の夢や希望へのモチベーションを後押しした結果と言えます。

平成25年度から3年間の一貫・連携教育の諸所の手ごたえを感じつつ、次年度以降、更に沼田ならではの教育スタイルを追求してまいります。

◀北海道教育委員会 Web「平成27年度全国学力・学習状況調査北海道版結果報告」より抜粋

3月生まれの★^{ラリ}輝くぬまたっ子



将来の夢はデザイナーになること

いろは
平泉 彩羽ちゃん (6歳)



将来の夢は警察官になること

あつし
紅露 敦士くん (6歳)

Cover 一表紙の写真



38年の歴史に幕を閉じる沼田幼稚園閉園式で、最後の卒園児になる13名と先生方で撮影しました。【2月27日撮影】

人の動き

(平成28年2月29日現在)

人口 3,232人 (前月比△15人)
男性 1,529人 (前月比△6人)
女性 1,703人 (前月比△9人)
世帯数 1,543世帯 (前月比△9世帯)

■総人口増減内訳

増加) 転入: 3人 出生: 2人
減少) 転出: 9人 死亡: 11人

交通事故死ゼロ

(平成28年3月24日現在)

1,355日継続中!!

中川 恵子さん	岡村 良徳さん	中川 良雄さん	松原 一雄さん	木田ミキ子さん	加葉田フミさん	氏名
---------	---------	---------	---------	---------	---------	----

3月15日	3月8日	3月1日	2月25日	2月23日	2月17日	死亡月日
-------	------	------	-------	-------	-------	------

80歳	86歳	89歳	74歳	79歳	92歳	年齢
-----	-----	-----	-----	-----	-----	----

北竜1	旭町東	旭町東	幌比里	南町	共成	住所
-----	-----	-----	-----	----	----	----

お
く
や
み

お詫びと訂正

前回の広報2月号16頁で掲載しました「うぶごえ」記事内で、舛田さんのお父さんのお名前が「浩考さん」になっていましたが、正しくは「浩孝さん」の間違いでした。ここにお詫びして訂正いたします。申し訳ございませんでした。

広報情報グループ (川嶋)

〜広報担当のつぐやき〜
今回初めて表紙を横写真にしてみました。どうしようかと迷ったのですが、30年以上前になりますが、自分も通っていた幼稚園が閉園になってしまいうタイミングで広報を担当していることや、自分の子どもや姪、同級生の子どもが最後の卒園児になることなど、色々なことが重なり、思い切って今回横写真で、しかも集合写真を使用しました。広報担当の子どもが表紙に出ることはタブーといった「暗黙のルール」があるようですが・・・ただ、暗黙ですの口には出さず、皆様から「暗黙の了解」をいただければと・・・